

9日、国家统计局は7月の消費者物価指数(CPI)を発表。

7月のCPIは6.5%増と、6月(6.4%)より更に0.1%の上昇となり、二ヶ月連続で6%を上回る高水準となった。上昇の主な要因となったのは食品類(4.38%相当)で、中でも豚肉(1.46%相当)の上昇が引き続き目立ったほか、住宅価格の上昇もこれに続いた。水準としての6.5%は37カ月ぶりの高さ。



**光大期货研究所副所长叶燕武** これまで物価上昇の要因として言われてきたキャリーオーバー効果を根拠に、この物価上昇が間もなくピークを迎えると簡単に予測することはできない。物価の根底にあるのは人々のインフレ期待であり、これは極めて克服困難なものだ。

**山东社会科学院经济研究所所长张卫国** これまでインフレの主要因は豚肉価格上昇と言われてきたが、足もとを見ると今度は食用油が値上

	<p>がり始めている。一つの物資の需給を確保すればおさまるほどインフレは簡単な問題ではない。</p> <p><b>交通銀行首席经济学家连平</b> 国内要因としては更なる利上げが望ましい局面だが、国際情勢を見れば、利上げすれば金利格差拡大を背景にホットマネーの流入を招くのは確実で、金融政策の困難さは増している。</p> <p><b>兴业银行首席经济学家鲁政委</b> 現在の国際金融市場の混乱の中では、利上げは見送らざるを得ない。ただし、市場が落ち着けば再度の利上げも見込まれる。</p>								
<p>10日、税関総署は7月の中国貿易動向を発表。</p>	<p>7月の貿易黒字は6月より92.1億ドル増の314.8億ドルとなり、2009年2月以来の最高額となった。特に輸出は1,751.3億ドルと20.4%の大幅増となり、一方、輸入は22.9%増と輸出を上回る増加となったものの1,436.4億ドルであった。</p> <p><b>国务院发展研究中心对外经济部副部长赵晋平</b> 世界経済の減速で、中国が比較優位を持つ低価格で品質がよい商品への需要が膨らんだ結果ではないか。</p> <p><b>国家发改委宏观经济研究院对外经济研究所所长张燕生</b> 現在の国際環境の下では、貿易構造の「量から質」への転換が急務だ。過剰な貿易黒字は貿易摩擦を引き起こし、また、外貨準備高を必要以上に積み増す結果となる。</p> <p><b>国务院发展研究中心宏观经济部张立群</b> 住民の購買力をつけ、民生分野に投資を行うことで内需を拡大し、輸出から内需への転換を進める政策が必要である。</p>								
<p>11日、対ドル人民元レートが1ドル=6.4元を突破。</p>	<p>11日、人民元の対ドルレートが1ドル=6.4元を突破し、昨年6月に開始された「弾力化」措置以降の最高値を更新した。なお、同日の変動幅は今年に入って最大であった。</p> <div data-bbox="571 1518 1284 1989" data-label="Figure"> <p><b>人民币对美元进入6.3时代</b>  <small>中国人民银行授权中国外汇交易中心公布</small></p> <p>人民币对美元汇率中间价  2011年5月12日 6.51  2011年8月11日 <b>6.3991</b></p> <table border="1"> <tr> <td>100英镑</td> <td>100欧元</td> </tr> <tr> <td>1033.13元</td> <td>907.20元</td> </tr> <tr> <td>100港币</td> <td>100日元</td> </tr> <tr> <td>81.939元</td> <td>8.3132元</td> </tr> </table> <p><small>新华社记者曲晨东 编辑</small></p> </div>	100英镑	100欧元	1033.13元	907.20元	100港币	100日元	81.939元	8.3132元
100英镑	100欧元								
1033.13元	907.20元								
100港币	100日元								
81.939元	8.3132元								

	<p>国泰君安总经济师李迅雷 預金準備率は既に相当引き上げられてこれ以上の引き上げは難しいし、金利調節も現下の国際金融情勢で困難となれば、おのずから引き締め政策の手段は人民元レートの調整に限られるということだろう。</p>
--	---

◎ 今週の注目ニュース（その1） 深センユニバーシアード開幕

12日夜、広東省深セン市で第26回ユニバーシアード大会（国際大学生運動会）が開幕する。本来、12日から同時に開業する予定だった「深センー広州」高速鉄道（広州から更に武漢まで乗り入れ）は、先日の温州市での事故の影響もあってか、開業が延期される見通しだが、それ以外の分野では大会運営にかける深セン市当局の異常な熱意と体制が、「大学生のスポーツの祭典」という本来の大会の目的からすればやや奇異に感じられるほど大きなものになっている。以下にそのいくつかを紹介したい。

- ① 大会開幕式・閉幕式の間は、式場から20キロ離れた深セン国際空港（年間旅客数2671万人（羽田の約3分の1規模。伊丹を上回る。))を閉鎖。影響を受ける便は1回当たり約340便、うち国際便34便。（なお、深セン空港は大会にあわせて6月に第二滑走路を整備している。（整備費214億元））
- ② 大会期間中は、警察が大会警備に専念できるよう、一般の110番通報は深セン居住者からのみ受付。（外地出身者・旅行者からの通報は受け付けられないので、日本人出張者も自己警戒が必要。）
- ③ 大会関係者専用レーンの導入と、専用自動車ナンバープレート（電子式）による交通規制。関係者以外の専用レーン進入は300元の罰金。
- ④ 無職、証明書不携帯、住所不定人等を深セン市からところ払い。（周辺の惠州市、東莞市ではこれらのところ払いされた人の流入で犯罪率が上昇したとも言われる。）
- ⑤ 全国各地から深セン向けに発送する荷物・郵便の発送時に身分証明書提示要請。
- ⑥ 農民工の給料未払いに関する上訴を禁止。（後に批判を受け方針を撤回したが、実際は引き続き抑制。）
- ⑦ 包丁・ナイフ購入時の実名制実施。国境や地下鉄駅等検問所での検問強化。飛行機・船舶の貨物検査強化。（ちなみに深セン地下鉄は大会にあわせて大規模に路線網を拡張し、大阪市営地下鉄の2倍の路線延長となっている。）
- ⑧ 商店の看板等美観規制、道路に面した壁の強制修復。式典期間中、周辺住民は自宅を留守にするよう要請。周辺の汚染物質排出工場1597社は大会に先立ち操業を制限。
- ⑨ 電動自転車の制限。（後に批判を受け、規制としては撤回したが、市民の「自主的な」取り組みを要請。）

当然のことながら、こうした「過剰な」警備には反発の声も多く、「深セン市民を追い出してユニバーシアードを行うというのなら、誰のための大会なのか。」「イベントを市幹部の出世目的に利用して大金を使うのはおかしい。」といったコメントがマイクロブログ等に

殺到している。しかし、中国では、市幹部にとっては、市民の声は「有権者の声」ではなく、自身の人事権者はあくまで共産党の上級幹部にすぎず、その共産党は「社会安定」を最も重視して事故がないことを最優先していることから、今のところこうした市民の声の効果はほとんどないようだ。

◎ 今週の注目ニュース (その2) 深セン・フォックスコン (富士康 Foxconn) が大量に作業用ロボットを導入

1日付け「南方都市報」によれば、フォックスコンの郭台銘理事長は、今後、これまでの労働集約型生産方式を見直し、作業用ロボットを大規模に導入していくと語ったという。具体的には、現在1万台ある作業用ロボットを3年後には100万台に増やし、単純作業や繰り返し作業を中心に機械化を進める方針とのこと。中国の労働コストが上昇する中で既に日系企業等でも作業の機械代替が進みつつあるが、中国全土で120万人の工員を擁するフォックスコンが大規模な機械化を進める方針を表明したことは象徴的な意味合いがありそうだ。

(以上)

Disclaimer: 本資料中の数字は注意してチェックしていますが正確さを保証するものではありません。

文章中意見にかかる部分は個人的見解でありいかなる組織の意見でもありません。

(付録) 全国 31 省市 2011 年上半期 GDP 成長率一覧表 (各省市統計局より)

		地域総生産		CPI	都市住民可支配收入	農村住民現金収入
	広東省	23,347 億元	10.1%	5.2%	13,903 元 (11.9%)	5,132 元 (20.3%)
	江蘇省	22,918 億元	11.4%	5.7%	13,741 元 (13.8%)	6,421 元 (18.3%)
	山東省	21,880 億元	11.1%	4.7%	11,098 元 (13.3%)	5,412 元 (19.3%)
	浙江省	14,654 億元	9.9%	5.4%	16,835 元 (12.8%)	8,439 元 (15.4%)
	河南省	12,404 億元	11.2%	5.8%	9,009 元 (11.5%)	3,177 元 (22.2%)
	河北省	10,992 億元	11.1%	5.3%	9,104 元 (11.3%)	4,195 元 (19.9%)
	遼寧省	9,948 億元	13.0%	5.2%	10,038 元 (15.4%)	6,866 元 (22.1%)
⑥	四川省	9,300 億元	14.5%	6.0%	9,388 元 (14.9%)	3,510 元 (20.1%)
	上海市	9,164 億元	8.4%	5.0%	18,382 元 (12.4%)	9,369 元 (12.0%)
	湖南省	8,762 億元	13.4%	5.8%	9,513 元 (12.7%)	3,514 元 (21.1%)
⑦	湖北省	8,571 億元	14.1%	5.8%	9,485 元 (13.6%)	3,462 元 (21.6%)
	北京市	7,418 億元	8.0%	5.5%	16,236 元 (10.1%)	8,732 元 (12.4%)
	福建省	7,062 億元	13.4%	5.3%	12,980 元 (12.9%)	4,315 元 (18.4%)
	安徽省	6,883 億元	13.4%	5.7%	9,356 元 (18.2%)	3,584 元 (19.9%)
⑤	内モンゴル	5,804 億元	15.0%	6.5%		
	陝西省	5,217 億元	13.7%	5.6%	9,346 元 (15.6%)	3,023 元 (25.3%)
	山西省	5,134 億元	13.3%	5.0%	8,653 元 (14.6%)	2,834 元 (20.5%)
①	天津市	5,098 億元	16.6%	4.3%	12,861 元 (13.6%)	7,337 元 (17.0%)
	黒竜江省	5,067 億元	12.1%	5.8%	7,531 元 (11.6%)	5,917 元 (22.5%)
	江西省	4,932 億元	13.0%	5.1%	8,536 元 (12.1%)	3,067 元 (21.2%)
②	重慶市	4,450 億元	16.5%	5.1%	10,383 元 (14.3%)	3,491 元 (24.1%)
⑦	吉林省	3,653 億元	14.1%	4.9%	(15.2%)	(24.7%)
	雲南省	3,603 億元	13.1%	4.0%	8,048 元 (12.1%)	2,020 元 (12.8%)
	新疆ウイグル	2,343 億元	11.7%	5.7%	(15.9%)	(24.5%)
④	貴州省	2,246 億元	15.3%	5.0%	(13.0%)	(20.0%)
	甘粛省	1,573 億元	13.9%	2.8%	7,329 元 (13.7%)	2,049 元 (27.4%)
	海南省	1,222 億元	10.4%	6.6%		3,930 元 (23.6%)
	寧夏省	810 億元	11.5%	7.2%	8,084 元 (12.4%)	3,070 元 (17.2%)
	広西チワン	720 億元	12.3%	6.9%	5,153 元 (6.7%)	1,686 元 (27.0%)
	青海省	689 億元	13.3%	8.2%	7,032 元 (8.7%)	
②	西藏	250 億元	16.5%			1,546 元 (15.2%)
	全国 (参考)	204,459 億元	9.6%	5.4%	11,041 元 (13.2%)	3,706 元 (20.4%)

丸字は GDP 伸び率順位。赤字は数値が全国平均値以上であることを示す。空欄はデータ不明。